

(無断転載を禁ず)

かごしま検定～鹿児島観光・文化検定～

第38回かごしまグランドマスター試験 問 題 用 紙

(午前10時00分開始 制限時間120分)

注意事項

1. 答案用紙の記入にあたっては、黒鉛筆またはシャープペンシルを使用する。
2. 答案はすべて答案用紙に記入し、提出する。
3. 答案は答案用紙の「記入例」をよく読んでから、記入する。

令和8年1月25日

鹿児島商工会議所

《自然》

問1. 2024（令和6）年8月に国際地質科学連合の世界地質遺産に選ばれた喜界島が、2025（令和8）年9月に日本ジオパークに認定された。以下の語句を入れて、認定された理由や島の特徴について200字程度（160字以上240字以内）で文章を作成しなさい。

「隆起サンゴ礁」「百之台」「農業」

【解答例】（233文字）

喜界島は奄美大島の東方にあり、隆起サンゴ礁と現在のサンゴ礁が美しい島である。世界地質遺産に選ばれ日本ジオパークに認定された最大の理由は、この島が世界的に貴重な隆起サンゴ礁の島であることがあげられる。島の百之台は海拔200メートルを超え、この百之台の平坦面をつくる石灰岩は約12万5千年前のサンゴ礁が隆起したもので、世界的にも最大級の隆起量をほこる。現在も年平均2ミリメートルほど隆起している。隆起サンゴ礁の平坦面が発達する喜界島では耕地面積が広く、農業が盛んである。

（約12万5千年前は、約10万年前でも可）

《歴史》

問2. 島津家と浄土真宗西本願寺鹿児島別院との交流が今年始まるとのニュースが元旦の全国ニュースで発表された。戦国時代から現在までの両者の関係を200字程度（160字以上240字以内）の文章で書きなさい。

「島津義弘」「隠れ念佛」「廃仏毀釈」

【解答例】（171字）

島津氏は先祖以来浄土真宗（一向宗）を禁止していたが、1597年朝鮮の役に際して島津義弘が一向宗禁制の撻を出した。江戸時代一向宗門徒は隠れ念佛として弾圧の中で法灯を灯し続けた。解禁されたのは鹿児島県下1876年であった。島津家は明治初年の廃仏棄釈で神道に改宗していたので浄土真宗と交流することは無かったが今年初めて交流することになった。歴史的快挙といえる。

《文化》

問3. 馬が登場する鹿児島の祭り・行事2件について200字程度（160字以上240字以内）の文章で書きなさい。但し、以下の2つのキーワードを使用すること。

「正八幡」「流鏑馬」

【解答例】(213文字)

神武天皇の創建とも伝えられる霧島市隼人町の正八幡・鹿児島神宮では早春、初午祭が催される。鈴やポンパチ（デンデン太鼓）で飾り立てたシャンシャン馬が近郷から集まり、三味線の演奏に乗ってリズミカルなステップを踏む。10月には肝付町の四十九所神社、曾於市末吉町の住吉神社、日置市吹上町の大汝牟遲神社でホゼ行事の一環として流鏑馬を奉納する。駆ける馬上から的に矢を放ち、命中する数が多いほど豊年とされる。

《産業経済》

問4. 鹿児島県が有する特徴的な観光資源と、観光産業の現状・課題について200字程度（160字以上240字以内）で文章を作成しなさい。但し、以下の3つのキーワードを使用すること。

「4つのジオパーク」「延べ宿泊者数」「クルーズ船」

【解答例】(230字)

我が県は、霧島、桜島・錦江湾、三島村・鬼界カルデラ、喜界島の4つの日本ジオパークに代表される独特的な自然景観や、「明治日本の産業革命遺産」を構成する尚古集成館など豊かな歴史文化に恵まれ、確固たる観光基盤を持つ。令和6年の延べ宿泊者数は800万人を超える、観光産業は我が県の代表的な産業に位置付けられる。令和7年には我が県へのクルーズ船寄港が過去最多となるなど、インバウンド観光客も増加。今後は観光消費の拡大に向け、交通と観光資源を立体的に組み合わせる戦略が求められる。

《地域》

問5. 以下の地域に関して次の間に答えなさい。

【1】錦江町は2025（令和7）年で誕生20周年を迎えた。錦江町に関する文章の空欄に当てはまる語句を記入しなさい。

錦江町は、大隅半島の西部にあり、2005（平成17）年に①大根占町と②田代町が合併して誕生した。

③神川大滝公園では幅35m、高さ25mの雄大な③神川大滝を望むことができ、その上空に架けられた虹の吊り橋が見どころである。

④花瀬自然公園には、キャンプ場やバンガロー村等のキャンプ施設があり、公園内に流れる④花瀬川の川床には、全長約2kmの、⑤千畳敷の石畳が敷かれている。

【2】南大隅町は2025（令和7）年で誕生20周年を迎えた。南大隅町地区の紹介を200字程度（160字以上240字以内）の文章で書きなさい。但し、以下の3つのキーワードを使用すること。

「合併」「最南端」「国立公園」

【解答例】（202字）

南大隅町は、大隅半島の南部にあり、根占町と佐多町が合併して誕生した。本土最南端の佐多岬を有しており、同岬を横切る北緯31度線は、カイロ・上海・ニューオーリンズなどと同緯度である。自然も豊かで、透明度の高いエメラルドグリーンの滝壺で知られる雄川の滝は多くの人を魅了している。また、黒潮の影響による温暖な気候から、ハイビスカスやビロウ樹等の亜熱帯植物が生い茂り、町域の多くが霧島錦江湾国立公園に指定されている。